

でんでんむし



4月になりました！

さあ、4月。さわやかな春風が吹く季節を迎え、春の陽気と共に、子育て支援センター“でんでんむし”も、4年目を迎えました。この間にのべ28,932名のみなさんにご利用いただきました。ありがとうございました。



さて、この4月から、新たなスタッフも加わり、2020年度がスタートしました。今年度も、子育て中のみなさんが、笑顔で安心してつながり、楽しく子育てができるよう、しっかりとサポートしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

～子育て支援センター「でんでんむし」のスタッフ“チームでんでん”の紹介～



センター長
〇〇 弘



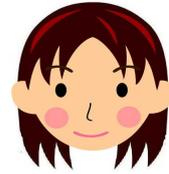
スタッフ
〇〇 富士子



スタッフ
〇〇 加代子



スタッフ
〇〇 百合子



スタッフ
〇〇 則子



スタッフ
〇〇 千奈実

今年度も“チームでんでん”をよろしくお願ひします。m(_ _)m

『子育てワンポイントアドバイス』 ～信じる心～



子どもは、親(母)との最初の人間関係の中で、『人を信じる』『安心する』ということを通じて、また母親からの愛情によって、自分自信を信じることに繋がります。このことは、生きていく上で何よりも大切なことだと思ひます。「人を信じること」は、やがて、相手ことを思いやる気持ちとなり、「優しい心」を持つことに繋がっていくと思ひます。

～子育て支援センター「でんでんむし」の3月のイベントから～



「ひなまつり」 3日(火)

3日はひなまつりでした。お子さんの健やかな成長を願って、千代紙や色紙、シールを使い、親子で一緒に、ひな飾りを作りました。おみやげは、ひなお菓子。参加者のみなさんには楽しんでいただきました。

子育て講話「子どもたちと楽しく手遊びリズム遊び」19日(木)

講話の中で、「童謡・手遊びのすてきな所は、そこに子どもが“見える”“包み込む”ということ。歌は、ほっぺ、上あご、舌・舌の根この動きをよくし、発語や嚙下の発達を促すということ。」がとても印象に残りました。参加者からも「子どもが大きくなるにつれ、抱っこすることも減ってしまうので、時間を見つけてスキンシップをしたり、“揺れ”を体験させてあげたい。」歌と食べることに関係していることにびっくりしました。歌遊び、やってみます。」など好評でした。

今月のメニュー

9日 10:30～「ママカフェ」
 9日 14:30～「食育相談会」
 ・講師:佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生
 21日 10:30～「お誕生日おめでとう」(児童館と合同)
 23日 10:30～「子育て講話」
 ・演題:作らずあそべる“素材おもちゃであそぼう！”
 ・講師:ひしのみこども園 副園長 宮津百合江先生
 ※全ての講座、イベントで託児あります。

☆連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆ [Tel 0952-37-1117](みんな・いっしょに・いいな)